

第13回臨床工学・産学連携マッチング会

臨床での困り事を解決するためのアイディアはありませんか？あなたのアイディアを
ニーズにそして製品へ！臨床工学技士が医療機器の未来をかえる!!

臨床ニーズ大募集！

臨床ニーズ応募先

臨床ニーズ募集期間 2025年5月4日～2025年7月末

開催日 2025年9月4日（木）18:00～20:00



発表場所：オンライン ZOOM/全国どこからでも発表可能

発表：口演（パワーポイント）発表時間：発表3分+質問7分間（スライド原則1枚）

応募資格：東京都臨床工学技士会会員 または日本臨床工学技士会会員

応募先：東京都臨床工学技士会HP/右記QRコードから御応募下さい。

東京都臨床工学技士会医工連携部会が全力でサポートしますので、気軽に相談して下さいね。

一般社団法人 東京都臨床工学技士会 医工連携部会 部会長 仲條 麻美
メールでのお問合せ先 icou.tokyoce@gmail.com

ニーズ要約をお書きください(①～③)

①開発するデバイスの種類（**20文字以内**）

例）鉗子、超音波診断装置、処置用台など

③具体的なデバイス開発のアイデアの有無

②デバイス開発の背景（臨床現場の現状と問題点を**200文字以内**）

文章の最後にマッチング希望先をお書きください。例「金属・樹脂加工の企業を求めています」

※ 知財保護等のため「公開可能な情報」に限定ください。開発アイデア（解決策）そのものなど知財に関わる情報、秘密の情報は記載できません。

良い例）問題点までの情報を提供

→〇〇が難しい、□□が時間がかかる、××ができない

悪い例）解決策の情報の提供

→〇〇ができるようにしたい、□□な構造の××を開発したい

発表前の流れ

臨床ニーズの応募
ニーズ要約①～③

臨床ニーズ要約の査読※1
東京都臨床工学技士会 医工連携部会

※1 臨床ニーズをブラッシュアップします、ものづくり・製販企業の方々に向けて、問題点の明確化や 医療用語を分かり易い文章に修正します。

東京都医工連携HUB機構HP掲載※2

※2 その他、東京都医工連携HUB機構登録会員約1,800機関（企業・研究機関）に向けてメールマガジンを配信し、臨床ニーズをお知らせします。

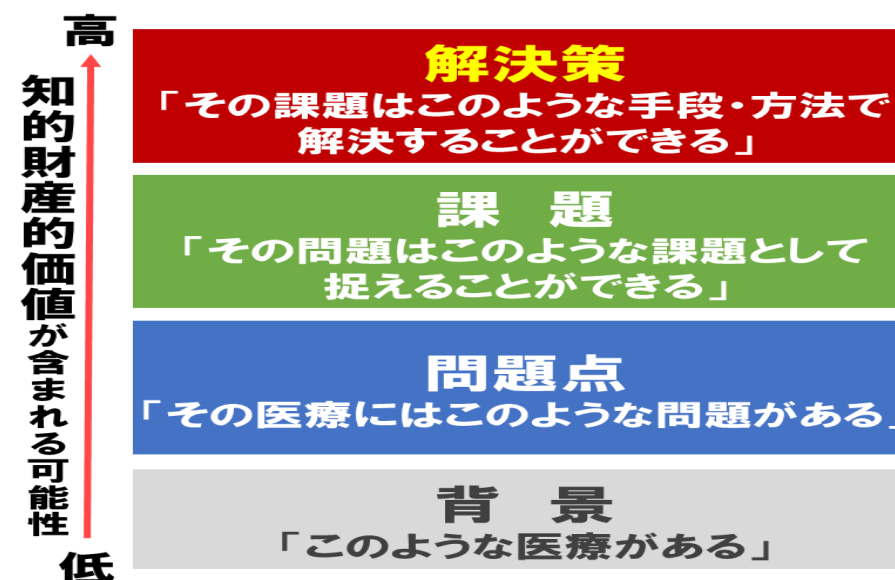
第13回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表※3

※3 ものづくり・製販企業にWeb発表を行います。

臨床ニーズ発表形式

スライドは1枚で背景と問題点のみ、課題や解決策等知財的価値のある情報は発表できません。

2019年〇月〇日 第1回 医工連携クラスター研究会 発表者:〇〇〇〇 〇〇病院 臨床工学科 〇〇 〇〇		デバイス開発で解決したい問題点 この問題を解決したい
〇〇できない/〇〇になってしまう(問題点)		
ここに、 「臨床現場の問題点 が伝わる写真」 を掲載する 現場の臨場感・重要性・緊急性・迫力 が伝わる写真を掲載する	「問題点に関連する 現行のデバイスの写真」	
出典:〇〇〇〇 〇〇〇(写真の説明)	出典:〇〇〇〇 〇〇〇(写真の説明)	
年間患者数〇〇人、年間実施件数〇〇件、予想単価〇〇円 ...		



発表後の流れ

第12回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表

マッチング※4
臨床工学技士 × 製販企業 × ものづくり企業

※4 秘密保持契約（NDA）締結後、ニーズの課題や解決策等知的財産的価値の情報を交換する。ニーズから製品化に繋がる確率を高める為ものづくり・製販企業と開発テーマを作る。

公的資金申請・獲得※5
申請者＝ものづくり・製販企業

※5 東京都中小企業振興公社 医療機器産業参入促進助成事業（事業化助成金または開発着手助成金）

共同研究開発・製品化